

第 1 級公認審判員講習会 (2021-22シーズン)
トラック・ロード・シクロクロス・MTB・BMX (レーシング)
実 施 要 項 ver1217

1 主 催 公益財団法人 日本自転車競技連盟

2 受講資格

第 1 級資格取得時に満70歳未満で、次のいずれかの条件を満たし加盟団体が推薦する者。

- (1) 当該種目の第2級の資格を引き続き4年以上の登録実績のある者。
- (2) 当該種目の第2級の資格を引き続き2年以上の登録実績があり、さらに全国及び地域大会に4回以上の執務経験のある者。(受講希望者は執務経験証明書類を用意のこと)

推薦にあたっては、公認審判員規程第13条「第1級公認審判員は、競技会の企画、運営ならびに審判ができる練達堪能なる技術と識見をもった者とする」およびUCI倫理規程 (JCFサイト競技規則に掲載) に充分配慮のこと。

加盟団体主催大会におけるチーフコミッセル等を含め、多様な経験を持つことが望ましい。

2018年の講習会を最後に、新型コロナの影響により講習会が実施できておりませんでした。昨今規則の改訂が多くなされている状況がありますので、学科講習からすべての方に再度受講していただくこととなりますので、ご理解ください。

(3) 定 員 各種目10名程度

(4) 受講者決定

加盟団体を通して所定の申込書様式により申し込まれた者から、本連盟審判委員会で審査のうえ決定する。

申込書は審査の参考にされることを考慮し記入すること。

(5) 受講期間

受講者は、学科講習合格後に実習を受講することとし、その受講有効期間は3年間 (受講開始年を含む) で、期日は最終年の12月31日とする。有効期間内に学科講習及び実技講習 (種目ごとに判断) を修了しない場合は、その時点で未習得の種目について受講者としての権利を喪失する。

3 実施科目及び方法

トラック、ロード、シクロクロス、MTB、BMX (レーシング) の学科講習、実技講習及び検定を実施する。

4 検定及び審査

検定は、学科講習と実技講習に区分して実施し、本連盟審判委員会において審査する。

- (1) 学科講習における検定は、筆記試験により審査し、合格者に実技講習の受講資格を与える。
- (2) 実技講習における検定は、種目ごとに執務時の評価により審査する。

5 認定及び登録

学科講習と実技講習及び検定を修了のうえ、本連盟審判委員会の審査に合格し、理事会の承認後に登録手続きを完了した者を第1級公認審判員として認める。

6. 開催日時及び場所

(1) 学科講習

① 共通事項 2022年1月30日 (日) 10:00~17:00
 リモート・オンライン講習、オンライン・フォームによる試験

② 競技別事項

競技別種目	日 程	会 場
ロード	2022年2月 5日 (土) 9時30分~18時	東京都内会議室 後日詳細連絡
トラック	" 2月 6日 (日) 8時30分~17時	"
マウンテンバイク	" 2月26日 (土) 13時~ 27日 (日) 13時	"
シクロクロス	" 3月19日 (土) 13時~ 20日 (日) 13時	"
BMX (レーシング)	" 3月26日 (土) 13時~ 27日 (日) 13時	"

(2) 実技講習 2022年度開催全日本選手権大会またはJCF主催・公認大会 日時・会場：未定

6 受講料 各競技種目10,000円

7 申込方法

- (1) 申込方法 後日発表します。
- (2) 申込締切 2022年1月14日 (金)
- (3) 受講希望の競技種目を選択すること。

8 注意事項

- (1) 2021年版競技規則集を準備すること。また、必要なUCI規則は自らダウンロードして準備すること。
- (2) 共通事項（リモート講習）は、webカメラ付きパソコンまたはタブレット端末と、常時ビデオオンでの講習受講が可能な安定したインターネット環境を準備すること。
- (3) 講習期間中の昼食・宿泊は各自で手配をお願いします。
- (4) 講義の録音・録画は不可とします。

9 講師 連盟審判委員会指名講師

※予定は諸事情により変更になる場合があります。